

ボウリング競技 日程

- 8月22日(水) 女子トリオ戦
- 8月23日(木) 男子トリオ戦
- 8月24日(金) 女子6人チーム戦
- 8月25日(土) 男子6人チーム戦
- 8月26日(日) 男子マスタース戦前半(8ゲーム)
女子マスタース戦前半(8ゲーム)
- 8月27日(月) 男子マスタース戦後半(8ゲーム)
女子マスタース戦後半(8ゲーム)
男・女マスタース戦ステップラダーファイナル
(3位決定戦/優勝決定戦)

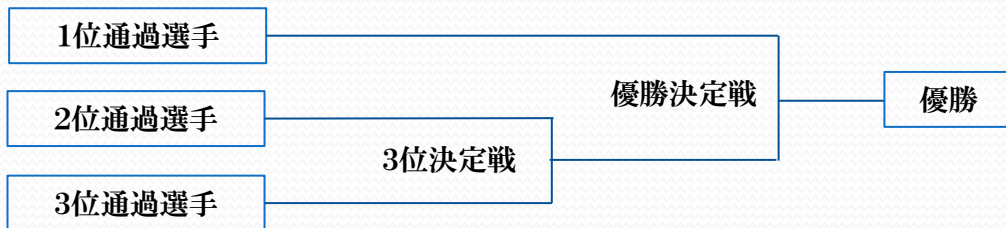
【競技会場】

Jakabaring Bowling Center ジャカバリン・ボウリングセンター
(パレンバン/Jakabaring Sports Center 内)

ボウリング競技 競技種目

- **トリオ戦**
3人×6ゲームを投球し、合計スコア上位3チームにメダルを授与
- **6人チーム戦**
6人×6ゲームを投球し、合計スコア上位3チームにメダルを授与
- **マスターズ戦**
トリオ戦、チーム戦での個人成績(計12ゲーム)上位16名が進出。(各国・地域より2名まで)
ラウンドロビン(総当り戦)15ゲームとポジションマッチ1ゲームを行い、上位3名がステップラダーファイナル(3位決定戦・優勝決定戦)で順位を決定。

【ステップラダーファイナル構成図】



今大会のスコア計算方式について

今大会では、新しく開発されたスコア計算方式「カレントフレームスコアリングシステム」が適用されます。

通常のスコア計算方式との違いは以下のとおりです。

- 通常のスコア計算方式
 スペアは直後の1投で倒したピンの数、ストライクは直後の2投で倒したピン数が加算される
 第10フレームはストライクまたはスペアをマークすると3投目まで投げられる
- 今回のスコア計算方式(カレントフレームスコアリングシステム)
 スペアをとったフレームは、1投目で倒したピン数+10点
 ストライクをとったフレームは30点
 ※第1フレームから第10フレームまで全て共通

【スコア例】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
通常の スコア計算方式	▶▶	9 ▶▶	▶▶▶▶	8 ▶▶▶▶	▶▶▶▶▶▶	7 ▶▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶▶▶▶	6 ▶▶▶▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶	5 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶
	20	40	60	80	100	120	140	160	180	200
カレントフレーム スコアリングシステム	▶▶	9 ▶▶	▶▶▶▶	8 ▶▶▶▶	▶▶▶▶▶▶	7 ▶▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶▶▶▶	6 ▶▶▶▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶	5 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶
	30	49	79	97	127	144	174	190	220	235

例1:第1フレーム

通常は、第2フレームのスペア確定を受けて「20点」
 今回は、ストライクが出た時点で「30点」

例2:第4フレーム

通常は、スペアは直後の1球の結果が加算されるから、「20点」をプラス
 今回は、そのフレームの1投目のピン数+10点だから「18点」をプラス

例3:第10フレーム

通常は、スペア(ストライク)を出したら3投目まで投球できた
 今回は、ストライクが出たら1投で終了、スペアなら2投で終了

※同じ展開でも、計算方式によりスコアが大きく異なる

理由:通常的方式では、1つのフレームで30点を得るにはストライクを3つ連続で出す必要があるが、今回の方式ではストライク1つで即30点となるため。

ボウリング競技日本代表選手団

- 監督 下地 一秀(全日本ナショナルチーム 監督)
- トレーナー 瀧本 未来(全日本ナショナルチーム トレーナー)
- 総務 小杉 雅彦(公益財団法人全日本ボウリング協会 事務局)

【男子選手】

- 佐々木智之(神奈川県連盟・湘南モルレル(株))
- 宮澤 拓哉(群馬県連盟・上武大学)
- 吉田 大祐(愛知県連盟・稲沢グランドボウル)
- 和田 翔吾(和歌山県連盟・和歌山県海草振興局建設部)
- 安里 秀策(和歌山県連盟・日高東宝ボウル)
- 幸喜 将太(沖縄県連盟・(株)エナジックインターナショナル)

【女子選手】

- 向谷 美咲(千葉県連盟・ITカンファ―(株))
- 北村 恵(東京都連盟・東京通信大学)
- 佐藤 悠里(神奈川県連盟・湘南ボウル)
- 竹川ひかる(岐阜県連盟・(公財)スポーツ安全協会岐阜県支部)
- 今井 双葉(熊本県連盟・熊本学園大学)
- 石本 美来(学生連合・岡山商科大学)

ボウリング競技日本代表選手



佐々木智之 (ささき・ともゆき) アジア大会出場:4度目
神奈川県連盟・湘南モルレール(株)

1986年7月18日生 (32歳)

競技歴22年／ナショナルチーム在籍:2003年～

2014年 第17回アジア競技大会 トリオ戦 金／ダブルス戦 銀



宮澤 拓哉 (みやざわ・たくや) アジア大会出場:初
群馬県連盟・上武大学

1996年10月21日生 (21歳)

競技歴11年／ナショナルチーム在籍:2013年～

2017年 世界選手権大会 ダブルス戦 銅



吉田 大祐 (よしだ・だいすけ) アジア大会出場:2度目
愛知県連盟・稲沢グランドボウル

1991年9月5日生 (26歳)

競技歴16年／ナショナルチーム在籍:2009年～

2014年 第17回アジア競技大会 ダブルス戦 銀

ボウリング競技日本代表選手



和田 翔吾 (わだ・しょうご) アジア大会出場:3回目
和歌山県連盟・和歌山県海草振興局建設部
1989年10月28日生 (28歳)
競技歴 22年 / ナショナルチーム在籍:2009年～
2014年 第17回アジア競技大会 トリオ戦 金



安里 秀策 (あさと・しゅうさく) アジア大会出場:2回目
和歌山県連盟・日高東宝ボウル
生年月日 1991年7月2日生 (27歳)
競技歴17年 / ナショナルチーム在籍:2009年～
2014年 第17回アジア競技大会 トリオ戦 金



幸喜 将太 (こうき・しょうた) アジア大会出場:初
沖縄県連盟・(株)エナジックインターナショナル
1985年10月15日生 (32歳)
競技歴17年 / ナショナルチーム在籍:2017年～
2017年 世界選手権大会 ダブルス戦 銅

※選手の年齢は、2018年8月14日現在です。

※国内外の詳しい戦績は、協会ホームページ(www.jbc-bowling.or.jp)でご覧いただけます。

ボウリング競技日本代表選手



向谷 美咲 (むこうたに・みさき) アジア大会出場:3度目
千葉県連盟・ITカンファ―(株)
1992年4月25日生 (26歳)
競技歴 20年 / ナショナルチーム在籍:2009年～
2015年 第23回アジア選手権大会 シングルス戦 銀



北村 恵 (きたむら・めぐみ) アジア大会出場:初
東京都連盟・東京通信大学
1997年8月20日生 (20歳)
競技歴10年 / ナショナルチーム在籍:2015年～
日本代表初選出



佐藤 悠里 (さとう・ゆり) アジア大会出場:初
神奈川県連盟・湘南ボウル
1991年10月1日 生 (26歳)
競技歴 16年 / ナショナルチーム在籍:2009～2010年、2015年～
2010年 第15回アジアユース選手権大会 チーム戦 銀

ボウリング競技日本代表選手



竹川ひかる (たけかわ・ひかる) アジア大会出場:2度目
岐阜県連盟・(公財)スポーツ安全協会岐阜県支部
1991年6月23日生(27歳)
競技歴 17年/ナショナルチーム在籍:2012年～
2012年 第12回世界ユース選手権大会 ダブルス戦 銀



今井 双葉 (いまい・ふたば) アジア大会出場:初
熊本県連盟・熊本学園大学
1996年5月16日生(22歳)
競技歴10年/ナショナルチーム在籍:2013年～
2017年 世界選手権大会 シングルス戦 金



石本 美来 (いしもと・みらい) アジア大会出場:初
学生連合・岡山商科大学
1997年3月10日生(21歳)
競技歴11年/ナショナルチーム在籍:2011年～
2014年 第13回世界ユース選手権大会 マスターズ戦 金

※選手の年齢は、2018年8月14日現在です。

※国内外の詳しい戦績は、協会ホームページ(www.jbc-bowling.or.jp)でご覧いただけます。

アジア競技大会 ボウリング競技 日本代表歴代成績

- 第8回大会(1978/バンコク) ボウリング競技初の実施
男子シングルス戦(金)、ダブルス戦(金)、トリオ戦(銀)、マスターズ戦(銀)、女子ダブルス戦(銀)
- 第10回大会(1986/ソウル)
男子シングルス戦(金)、ダブルス戦(金)、トリオ戦(金)、チーム戦(金)、オールイベント(金・銅)、マスターズ戦(銅)
女子ダブルス戦(金・銀)、トリオ戦(金)、チーム戦(銀)、オールイベント(銀)
- 第12回大会(1994/広島)
男子ダブルス戦(金)、トリオ戦(金)、チーム戦(銅)、オールイベント(金)、マスターズ戦(金)
女子シングルス戦(銀)、ダブルス(銅)、トリオ戦(銀)、チーム戦(銀)
- 第13回大会(1998/バンコク)
男子チーム戦(銅)、女子チーム戦(銅)
- 第14回大会(2002/釜山)
男子ダブルス戦(銀)、チーム戦(金)、
女子シングルス戦(銀)
- 第15回大会(2006/ドーハ)
男子チーム戦(金)、女子ダブルス戦(銅)
- 第16回大会(2010/広州)
男子ダブルス戦(銀)
- 第17回大会(2014/仁川)
男子ダブルス戦(金・銀)
男子トリオ戦(金)



写真上:2014/仁川 男子ダブルス戦金・銀
写真下:2014/仁川 男子トリオ戦金